

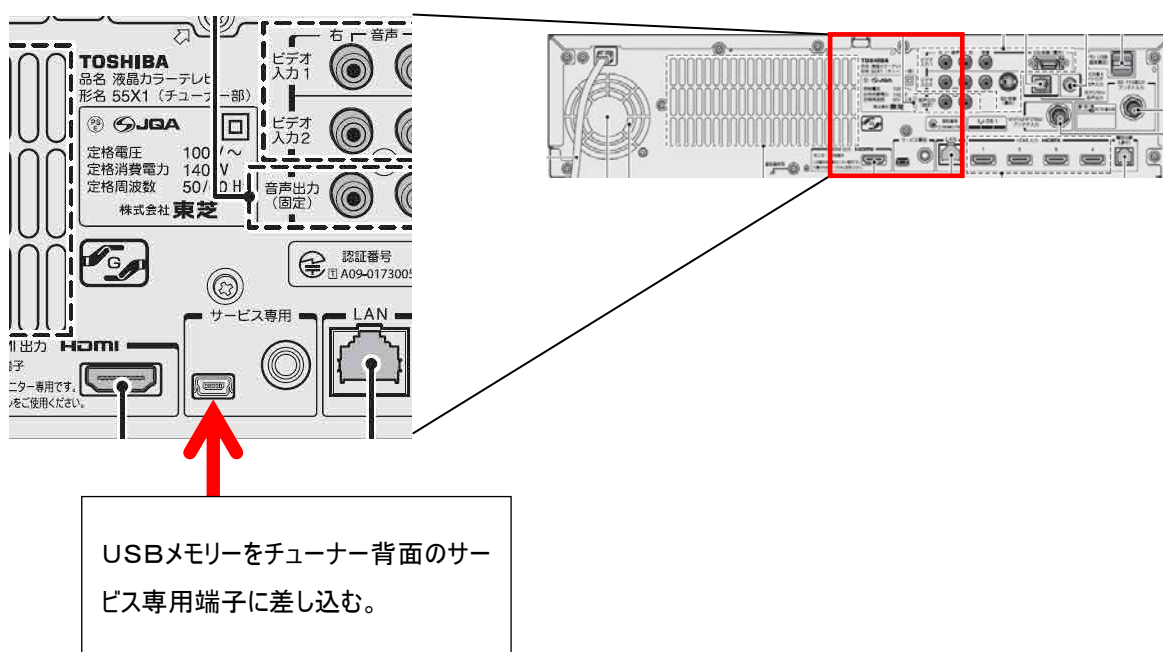
# 「修復ツール」操作手順書（X1編）

当ツールによって修復を実施しても、録画済み番組は削除されません。またタイムシフトマシンの録画チャンネル、録画時間などの設定値は保持されます。

1. 電源オンの状態で、電源プラグをコンセントから抜く

映像が表示しない現象が発生している状態で、電源プラグをコンセントから抜く

2. チューナー背面の「サービス専用」端子に、準備したUSBメモリーを差し込む



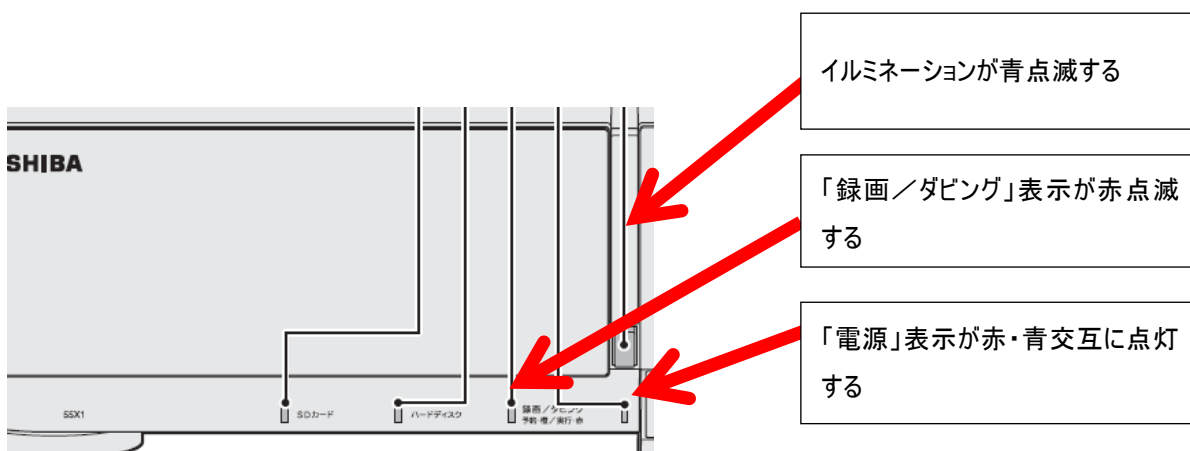
「サービス専用」端子への差し込みは、「USBタイプAメス—USBミニBオス」の変換アダプタが  
必要です。

3. チューナー正面の「リモコン呼出／登録」ボタンを押しながら、電源プラグをコンセントに差し込む



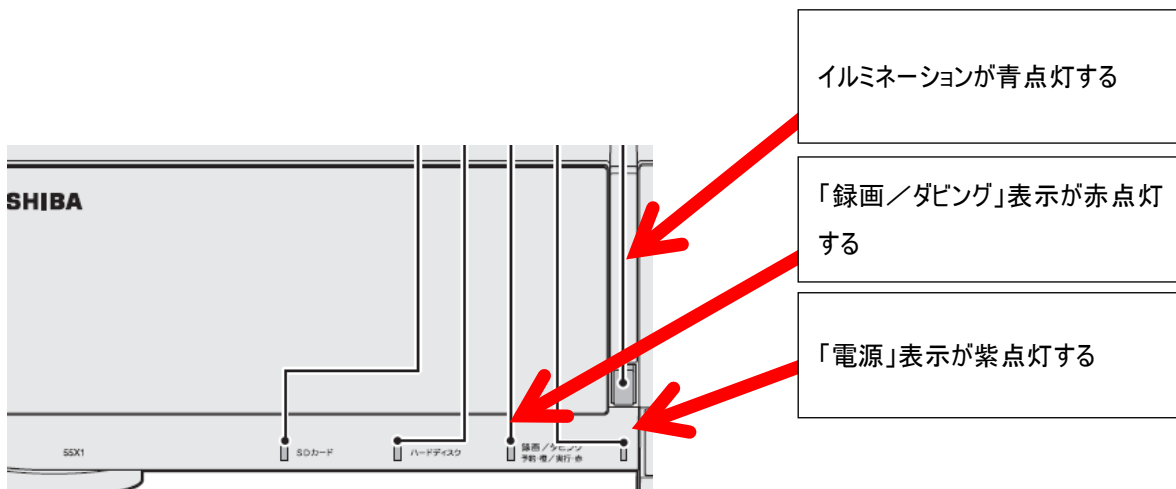
4. チューナー前面の3つのLEDの点滅が始まったら、「リモコン呼出/登録」ボタンから指を離す

※修復処理には、約30秒程度かかります。



※チューナー正面の3つのLEDの点滅が終わり、点灯し続けることを確認することで、修復処理完了

となります。



6. 電源プラグをコンセントから抜いたのち、U S Bメモリーを抜く

7. 電源プラグをコンセントに差し込む

—以上—